

2018年6月25日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
産業振興センター

製造業・建設業の生産性向上、持続可能な社会資本整備、
国土強靱化（ナショナル・レジリエンス）、事前防災・減災、安全衛生に関する
専門展示会

メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2018

7月18～20日の3日間、東京ビッグサイトで開催

一般社団法人日本能率協会(JMA、会長：中村 正己)は、2018年7月18日(水)～20日(金)の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で、「メンテナンス・レジリエンス TOKYO2018」を開催します。本展は、製造業・建設業の生産性向上、持続可能な社会資本整備、国土強靱化（ナショナル・レジリエンス）、事前防災・減災、安全衛生に関する7つの企画展示で構成されています。

現場の課題解決に直結する最新の製品・技術・サービスが紹介されるほか、主催者企画として45本のセミナーを開催します（詳細は別添「注目企画のご案内」をご覧ください）。

製造業、建設業、エンジニアリング、社会インフラ、ライフライン機関、官公庁、自治体から3日間で42,000名(同時開催展を含む)の来場を予定しています。

現在、公式ホームページ（<http://www.jma.or.jp/mente/>）にて入場料3,000円が無料になる来場事前登録を受け付けています。また、各種セミナーについても公式ホームページから事前申し込みができます。

<開催概要>

開催期間：2018年7月18日(水)～20日(金) 10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト 東 1～5 ホール(同時開催展を含む)

来場業種：製造業/建設業/エンジニアリング/官公庁・地方自治体/高速道路/鉄道/電力・ガス
建設コンサルタント/独立行政法人/研究機関 他

開催規模：460社／832ブース（6月19日現在）

来場予定者数：42,000名(同時開催展含む)

同時開催：スマートエンジニアリング TOKYO2018（プラントエンジ・設備機器展、水イノベーション/プロセス産業とIoT&AI、省エネ・創エネ技術推進展、産業廃棄物リサイクル技術展）

文教と公共の施設フェア 2018（文化財保存・復元技術展/教育施設リニューアル展/ミュージアム設備機器展）

生産システム見える化展/生産ロボット展/工場内物流自動化展/無電柱化推進展/
猛暑対策展

メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2018

<構成展示会>

第42回 プラントメンテナンスショー

(主催:公益社団法人日本プラントメンテナンス協会、一般社団法人日本能率協会
特別協賛:日本メンテナンス工業会)

第10回 インフラ検査・維持管理展

(主催:一般社団法人日本能率協会 企画協力:国立研究開発法人土木研究所)

第3回 建設資材展

(主催:一般社団法人日本能率協会)

第5回 事前防災・減災対策推進展

(主催:一般社団法人日本能率協会 企画協力:一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会)

集中展示 気象・環境テクノロジー展

(主催:一般社団法人日本能率協会)

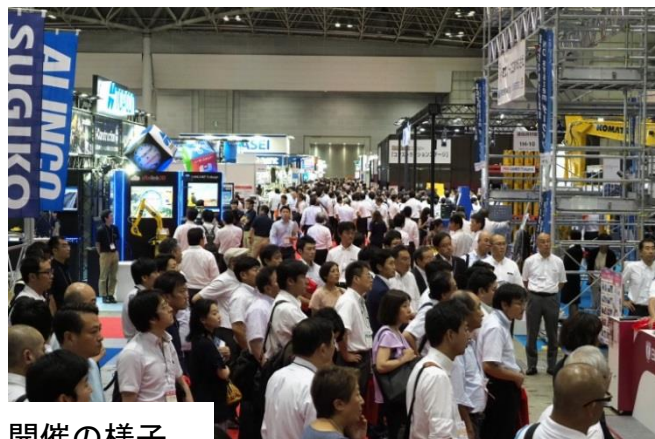
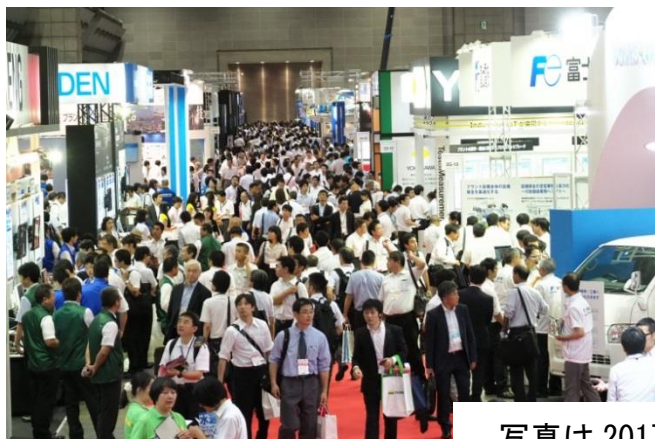
第5回 労働安全衛生展

(主催:一般社団法人日本能率協会)

第2回 i-Construction 推進展

(主催:一般社団法人日本能率協会)

出展企業および出展製品の詳細は、
公式ホームページ <http://www.jma.or.jp/mente/>
「出展者一覧・製品検索 Web ガイド」に掲載しています。



写真は2017開催の様子



<注目企画のご案内>

製造業の品質管理、国土強靱化の取り組みと展望、インフラ維持管理の今後の方向性、建設現場の生産性向上(i-Construction)などのテーマで主催セミナー(無料)を開催

メンテナンス・レジリエンス TOKYO2018 スマートエンジニアリング TOKYO2018 特別講演会

会場：東1ホール内特設会場 定員：350名(参加料無料)

参加方法：公式ホームページからの事前登録制

<注目セッションのご紹介> (敬称略)

◆ 7月18日(水)

・「自工程完結(次世代の製造工程に向けて)」

一般財団法人日本科学技術連盟 理事長 (トヨタ自動車 顧問・技監) 佐々木 真一

・「AIの発達により我々の生活・産業がどのように変わるのか」

東京大学大学院工学系研究科 特任准教授 松尾 豊

第6回 事前防災・減災のための国土強靱化推進セミナー 『コンストラクションステージ』

会場：東5ホール内特設会場 定員：350名(参加料無料)

参加方法：公式ホームページからの事前登録制

<注目セッションのご紹介> (敬称略)

◆ 7月18日(水)

・「ロボット・AIが変えるインフラ維持管理」

国立研究開発法人土木研究所 技術推進本部 上席研究員(先端技術チーム担当) 新田 恭士

◆ 7月19日(木)

・「i-Constructionの「深化」に向けて」

国土交通省 大臣官房 技術審議官 五道 仁実

◆ 7月20日(金)

・「国土強靱化の取り組みと今後の展望」

京都大学 大学院工学研究科 教授 / 内閣官房参与 藤井 聡

・「新しい社会インフラモニタリング技術の開発とその適用可能性について」

京都大学名誉教授 大西 有三

取材のご案内

- ・取材当日、来場登録所で「プレス登録」をお願いします。(名刺を2枚ご提出ください)
- ・テレビ・ラジオの取材は、事前に広報室(TEL:03-3434-8620/担当:斎藤)へご連絡ください。
- ・プレスルームのご案内:【場所】東1ホール 2階 【時間】7/18(水)~7/20(金)9:30~17:00

【本件に関する問い合わせ先】 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内

メンテナンス・レジリエンス TOKYO2018 事務局

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

TEL: 03-3434-1988/FAX: 03-3434-8076/E-mail: mente@jma.or.jp

※取材のお問い合わせは広報室(TEL:03-3434-8620/E-mail:jmapr@jma.or.jp/担当:斎藤)までお願いいたします。